

学校関係者評価報告書

春日部市立看護専門学校は、令和7年7月 28 日に「令和6年度学校評価報告書」の結果をもとに、学校関係者評価を実施いたしましたので、次のとおり報告いたします。

令和7年8月27日

春日部市立看護専門学校

1. 学校関係者評価委員

- | | | |
|--------------|-------|--------------------|
| 1) 実習施設関係者代表 | 三宅 洋 | 春日部市病院事業管理者 |
| | 笠原洋子 | 春日部市立医療センター 看護部長 |
| | 神谷 司 | 春日部市立医療センター 事務部長 |
| | 栢原恵美 | 春日部嬉泉病院 看護部長 |
| | 荒井さき子 | リハビリテーション天草病院 看護部長 |
| 2) 卒業生代表 | 田口陽子 | 春日部市立看護専門学校同窓会 会長 |
| 3) 講師代表 | 蜂矢隆彦 | 春日部市立医療センター 副院長 |
| | 山岡健治 | 春日部市立医療センター 副院長 |
| | 藏 良政 | 春日部市立医療センター 副院長 |

2. 評価領域ごとの学校関係者評価・意見

評価領域	評価・意見
I. 学校経営	・大卒看護師を希望する学生が年々高まっている。そのため、専門学校は自校の特色や強みを効果的に PR が図れるとよい。 ・教育活動全般において、感謝の気持ちを忘れない職場風土を確立することや、検討事項が発生した場合、教職員間の共通理解に努めるなどの工夫を図っている。 ・専門学校として実施すべきことを踏まえ、実習機関との良好な関係を保ち常に学生ファーストで運営している。今後も継続することをお願いする。
II. 教育課程・教育活動	・学生が実習に参加する態度は積極性があり好印象である。 ・SNS 利用に関する注意喚起やインシデント発生予防は継続してほしい。 ・計画的に各種分野ごとのカリキュラムを進めているほか、電子教科書導入ワーキンググループの立ち上げなど必要に応じた取組も行われている。 ・実習機関と密に連携し、共通の目的意識を持って学生への指導・育成が進められている。 ・電子教科書の導入に尽力された。今後も新たな取組、活動に期待する。 ・学生一人ひとりの環境に配慮した指導を徹底し、安全第一の実習を履行している。
III. 入学・卒業対策	・入学志願者を獲得する取組として、説明会の開始時期や体験型学校説明会の実施など工夫を凝らしている。 ・学生の確保や学校の将来的な安定運営を実現するためには、大学との差別化を図ることが重要である。 ・推薦社会人入試の入試方法の変革や、医療センターにおけるふれあい看護体験への参加など質の充実に努めている。 ・教職員が各学校に赴いての説明・募集など尽力している。 ・少子化の進行とともに、専門学校の定員割れが深刻な課題となっている。より一層のアピールが必要である。 ・看護を学ぶ教育機関が増加している現状において、学生募集のための工夫は非常に重要な課題である。 ・体験型学校説明会など様々な活動で学生の確保に努力している。

IV. 学生生活への支援	・社会人基礎力の強化に努めており、実習中にも指導場面が見受けられる。 ・感染対策を引き続き講じて体調管理をお願いする。 ・生活面などに特徴や注意の必要な学生の情報共有を継続してほしい。 ・ハラスメント等防止対策や電子教科書に関する学生・教職員アンケートの実施など新たな事象や課題への対応が行われている。 ・医療機関における各種ハラスメントへの実際の対応等については、医療センターにおける取組なども参考にさせていただくよう検討をお願いする。 ・コロナ禍に、学生時代を過ごした世代や、時代の変化に敏感な学生に対する多角的な支援が必要である。 ・引き続き、感染予防策を徹底するなど、学生が安心して授業を受けられる環境づくりを行うとともに、「卒業」「国家試験合格」に向けた、支援を継続してほしい。 ・健康診断・インフルエンザワクチンの実施等はもとより、カウンセリング時にワークショップが実施されており、学生の体調のみならず、精神的な問題にも対応している姿勢がよい。
V. 管理運営財政	・犯罪被害予防講習会の開催など、管理運営面の向上に努めている。 ・予算の計画、執行、管理については、費用対効果を十分に検討し、適正な予算執行に努めてほしい。 ・情報管理の徹底を図るとともに、学生が安全に安心して快適に学習できる環境づくりのための予算確保をしてほしい。
VI. 施設設備	・学生生活の快適性向上と入学志願者への好印象を図るため、施設の適時修繕が不可欠である。 ・施設が老朽化していることから、計画的な維持修繕に努めるとともに、春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づき、施設のあり方も含めた調査研究を進めてほしい。 ・感染対策や清掃が行き届いている。 ・施設が老朽化していることから、計画的な維持修繕に努めてほしい。 ・市のまちづくりと一体になった効果的な建て替えや移転計画に期待する。それまでの間は、施設の修繕等を行い学生生活がスムーズに送れるように配慮してほしい。
VII. 教職員の育成	・電子教材の効果的かつ安全な活用には、「ルールづくり」と「ガバナンス」が不可欠である。 ・インシデントの発生予防と発生時の対応は迅速をお願いする。 ・組織全体の将来を見据え、計画的に人材を育成、配置するとともに、職員の採用や昇任についても、経験や能力に応じた適切なポジションへの配置を検討してほしい。 ・新任教員への指導に尽力している。 ・専任教員の学習会やキャリアアップ・達成目標の共通理解等、学生1人ひとりへのアプローチに尽力している。 ・教職員への学習会・ハンドブックの刷新(ハラスメント防止ガイドライン等を含む)等、教壇に立つ教職員への指導管理も実施徹底していることを評価する。
VIII. 広報・地域活動	・イベントや地域行事への参加を通して広報活動に尽力している。今後も積極的な参加を期待する。 ・引き続き、各種地域活動への積極的な参加と対外的な周知を進めるとともに、春日部市災害時医療救護訓練については、教育課程での必須参加を検討してほしい。 ・ボランティア活動に積極的に参加している。 ・学校便りの発行・ホームページの掲載・地域回覧板への自治会長との連携、学校祭の開催、その他学外活動へも積極的に参加しており十分に機能していると評価する。

3. 学校関係者評価__自由記載

- ・現代社会においてデジタル化は急速に進展しており、時代の変化を感じている。その変化を上手にとり入れ新し

い試みや活動を期待する。

- ・同窓会から寄付させていただいたマイク・音響設備が教育活動に活用いただき誠にありがとうございます。
- ・施設の老朽化は否めなく早急に実施は無理でも計画だけでも示してほしい。

4. 学校関係者評価__総括

このたびの学校関係者評価は、法令等に則り「令和6年度学校評価報告書」の結果をもとに実施いたしました。委員の皆さまからの主なご意見は上記のとおりです。

なお、看護師養成の社会環境が変化する現状を的確に捉え、優秀な学生を確保するための具体的な取り組みを着実に推進してまいります。

また、施設設備面につきましては、ご指摘のとおり老朽化は教育環境の維持安全性の確保に直結する重要な課題であると認識しております。施設運用については、引き続き春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づき、関係部署と協議・検討を重ねるとともに、計画的な施設設備の管理や修繕、清掃等の実施を徹底し、教育活動に支障をきたさないよう万全を期してまいります。

今後もより良い学校運営の推進のため、皆さまからいただきましたご意見を真摯に受け止め、学校運営に生かしていくとともに、本校の教育理念に沿った教育活動に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。